



夏の風物詩

お ぜ う かい

小瀬鵜飼

清流長良川河畔、小瀬の里で繰り広げられる小瀬鵜飼は、一千有余年もの歴史をもつ伝統漁法。風折烏帽子に腰蓑かざおれえぼしといった、昔から変わらぬ衣装を身にまとった鵜匠こしみのが、篝火かがりびを頼りに見事な手縄たなわさばきで鵜を操る姿は実に美しく幻想的です。

このダイナミックで幽玄な夏の風物詩「小瀬鵜飼」を、風流な屋形船に乗って目の前で楽しむことができます。

5月11日[金] 開幕
～10月15日[月]

奥長良川県立自然公園
小瀬長良川河畔にて

照会先 関市観光協会 ☎22-3131





小瀬の鵜飼はひと味

違う

小瀬鵜飼の魅力は、なんといっても古式ゆかしいその風情。周りには人工的な明かりがほとんどなく、漆黒の闇のなかに篝火の炎だけが赤々と浮かびます。静寂の中で聞こえてくるのは舟を漕ぐ音と鵜匠の掛け声、そして鵜の放つ水しぶきの音だけです。

小瀬鵜飼の特徴は、鵜舟に屋形船が沿うように近づき間近で見られる「狩り下り」。一度下った鵜舟が、川岸に付けた屋形船の前をもう一度通り過ぎる「付け見せ」も行い、鵜飼を存分に楽しめます。

鵜が捕った鮎を目の前で見ることもできます



仕事を終えた鵜たちは鳥屋へ

鵜飼の観覧(乗船)には予約が必要です。

申込・照会先

● 関遊船(株)事務所 (午後1時～)

☎ 22-2506 ㊟ 23-7980

または次の関遊船登録店

● 関観光ホテル ☎ 22-1166

● 鵜の家 足立 ☎ 22-0799

● 鵜匠の家 岩佐 ☎ 22-1862

※ 弁当の手配もできます。

| 遊船料金表 (消費税込み) | | 7・8・9月 | 5・6・10月 |
|---------------|------------|---------|---------|
| 貸切料金 | 10人乗屋形船 | 28,000円 | 27,000円 |
| | 20人乗屋形船 | 51,000円 | 50,000円 |
| 乗合料金 | 大人 | 3,500円 | 3,300円 |
| | 小人 (小学生以下) | 2,500円 | 2,400円 |

お得な鵜飼。ハック

平日限定で、小瀬鵜飼を手軽に楽しむことができます。お値打ちな「鵜飼パック」があります。この鵜飼パックには弁当と飲み物が付いていますので、この機会に仲間や家族でぜひ、ご利用ください。

● 料金

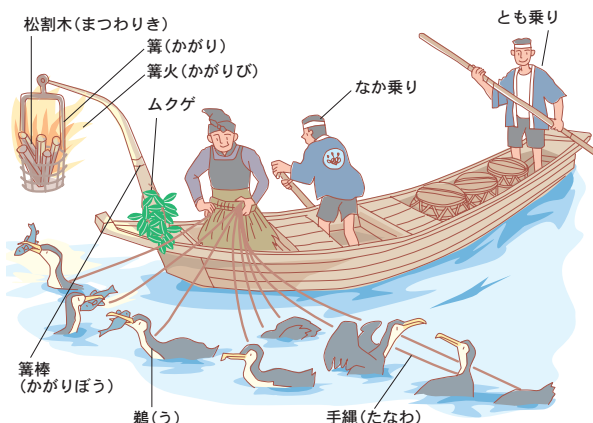
| | 7・8・9月 | 5・6・10月 |
|----|--------|---------|
| 大人 | 4,900円 | 4,700円 |
| 小人 | 3,200円 | 3,200円 |

(弁当・飲み物付)

● 申込先

乗船希望日の5日前までに、関遊船(株)事務所へ

図解 小瀬鵜飼のヒミツ



小瀬鵜飼の主役は鵜。操る鵜匠とともに、とも乗り、なか乗りが鵜舟に乗ります。この3人が1組となり、鮎を捕りながら川を下っていきます。

- 鵜舟 …… 全長11メートルの鵜匠の舟。鵜匠となか乗り、とも乗りが乗る。
- とも乗り …… 鵜舟を操る責任者。
- なか乗り …… 鵜匠、とも乗りの助手。
- 篝火 …… 照明のため、松割木を燃やす。
- 手縄 …… 鵜匠は手縄が絡み合わないよう上手にさばいて鵜を操る。
- ムクゲ …… 篝棒のすべりをよくするため、ムクゲが使われる。